

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公開番号】特開2005-242993(P2005-242993A)
 【公開日】平成17年9月8日(2005.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報2005-035
 【出願番号】特願2004-382976(P2004-382976)
 【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 12/14

G 0 6 F 1/00

G 0 6 F 15/00

H 0 4 L 9/32

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 4 0 P

G 0 6 F 12/14 5 2 0 D

G 0 6 F 1/00 3 7 0 E

G 0 6 F 15/00 3 3 0 C

H 0 4 L 9/00 6 7 3 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月20日(2005.9.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

パスワード及び電話番号を受け付けるステップと、

前記受け付けたパスワード及び電話番号を関連付けて記憶するステップと、

発信者番号通知を伴ったダイヤルを受け付けるステップと、

前記受け付けたダイヤルの発信者番号を特定するステップと、

前記特定した発信者番号と前記記憶した電話番号とが合致すると、当該電話番号に対応するパスワードを出力するステップと、を計算機に実行させるプログラム。

【請求項2】

更に、前記受け付けたパスワードを、音声情報に変換するステップを含み、

前記パスワードを出力するステップでは、前記変換した音声情報を出力することを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

前記パスワードを出力するステップでは、前記パスワードを文字情報で出力することを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

【請求項4】

更に、パスワード及び電話番号が入力されるWEBページを送信するステップを含み、

前記パスワード及び電話番号を受け付けるステップでは、前記送信したWEBページに入力されたパスワード及び電話番号を受け付けることを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

【請求項5】

プロセッサと、記憶部と、インタフェースと、を備えるパスワード伝達システムであって

—

前記プロセッサは、
パスワード及び電話番号を受け付け、
前記受け付けたパスワード及び電話番号を関連付けて前記記憶部に記憶し、
発信者番号通知を伴ったダイヤルを受け付け、
前記受け付けたダイヤルの発信者番号を特定し、
前記特定した発信者番号と前記記憶した電話番号とが合致すると、当該電話番号に対応するパスワードを出力することを特徴とするパスワード伝達システム。